

～みんなの着物ショー～ 「甲州着物まつり」を開催

山梨県美容生活衛生同業組合（深澤仁理事長）は、10月29日（月）に「甲州着物まつり～みんなの着物ショー～」を山梨県防災新館の県民ひろばで開催した。

組合では、日本の伝統文化に触れる重要な機会として、毎年、甲州着物まつりを開催してきた。今年は、日本の歴史と共に歩んで来た着物にまつわる記憶を共有することをテーマに開催、お宮参り、



甲州着物まつり参加者で記念撮影

七五三、卒業式、成人式、結婚式など一人一人が着物を着た“晴れの機会”の思い出を振り返ることができるよう演出に工夫を凝らした。

また、着物ショーに参加したモデルや着物で参加した組合員に加え、これまで

山梨県美容生活衛生同業組合

着物を着たことのない子供達に着物を着てもらおうキッズ部門への参加も募り、山梨県防災新館から甲府駅までの間を約100人でパレードを行い、イベントを盛り上げた。

当日は、組合員の技術力の高さを知ってもらうために創作ヘア・帯結び・メイクなどの

紹介や最新のヘアモードの発表も行い、日本の伝統文化である着物の華やかさを活かした美容業界と着物業界をPRする盛大なイベントとなった。

深澤理事長は「今年の甲州着物まつりでは、日本の歴史と共に歩んで来た“着物”の思い出を県民の皆様と共有することができ、日頃の美容室への利用をお客様に感謝するとともに、日本の伝統文化である着物の良さを再び知ってもらう機会にできた。これからも美容業界・着物業界として“美”を追求し更なる技術の進化をして目指して行きたい」と語った。



パレードの様子